

「いのちの大切さについて考える」

夏休みを前にして、7月第1週は「宮崎県いのちの教育週間」として、学校や関係機関などが連携して、県下一斉で「いのち」について考える取組が推進されました。細田中学校でも道徳や学級活動などの時間に、各学級で「いのちの大切さ」について考えました。

また、「いのちの理由」(作詞・作曲 さだまさし)の映像を全校生徒で視聴し、改めて自分や他の人のいのちの大切さや一人一人が必要とされていることについて考える時間になりました。

「校長先生から生徒の皆さんへ」というコーナーが校内にはあります。昨年度の串間校長先生からの引き継ぎです。昨年ほど内容は濃くありませんが、このコーナーで「いのち」について唄った曲について掲示しました。さだまさしさんの「いのちの理由」、Official髭男dismの「What's Going On?」竹内まりあさんの「いのちの歌」などです。少しは興味をもってくれたかな。



「校内研究について」



今年の校内研究は「授業におけるめあてとまとめの整合性」そして「振り返り」について力を入れて取り組んでいます。特に、振り返り(学びの成果の実感、次時への意欲付けなど)については、授業後、または単元終了時に生徒に簡単なアンケートをとっています。さらに、生徒や保護者に簡単な授業評価をしてもらい、授業力向上に役立てようということになりました。学校に来られた際には、ぜひ授業参観をしていただきたいと思います。



本校の先生の紹介をします パート2

数学の先生ですが、いつ見てもとても丁寧な授業をしています。また、女子テニス部の顧問で、自分の経験を活かして、熱血指導してくれます。中体連大会 頑張れ!

3年担任 阪本先生

学校の事務作業を一手に引き受けて、適切にかつ迅速に処理している姿を感心しながら見えています。また、地区の事務中心校としてのまとめ役でもあります。

事務室 遠山先生

本校の教育課程運営の要です。時間割や行事計画など臨機応変に対応しながら、しなやかにこなしていきます。社会科の授業では楽しい話をたくさんしてくれます。

1年副担 岩倉先生

第71回宮崎県中学校総合体育大会兼南那珂地区中学校総合体育大会について

7月24日(金)～陸上競技(県総合運動公園) 8月1日(土)～2日(日)～ソフトテニス競技(日南市総合運動公園テニスコート)

大会に出場する3年生に校長室で話を聞きました。(密を避けて男女別です)

中体連大会はありませんが、吹奏楽やエイサーで頑張っている3年生にも来てもらいました。

時間は短かったのですが、大会への意気込みや近況を聞いた後、私の経験談などを話しました。細田中の代表として、コートの中でも外でも、清々しい振る舞いを見せてくれるでしょう。大会参加者は次の通りです。

ソフトテニス (江崎 遥翔さん・加藤 航さん・河野 宗一郎さん・橘 寛文さん・作本 愛心さん・服部 華衣良さん・平角 憂実さん) 陸上(眞那田 陸さん) エイサー(片山 天心さん 鈴木 りなさん) 吹奏楽(谷口 湖栄さん)





